



# 川湯まちづくり通信 Vol.04

2025(令和7)年12月1日発行

川湯温泉街  
まちづくりかわらばん  
からリニューアル!

川湯温泉公式WEBサイトに  
お土産店・商店・観光施設などを  
新たに追加しました。

2025年9月にリニューアルした川湯温泉公式WEBサイト。宿泊施設や飲食店の紹介を追加した10月の第二弾リニューアルに続き、今回はお土産店・商店・観光施設など13箇所の情報をWEBサイトに掲載しました。インタープリテーションガイドブック※1も情報を更新しています。取材撮影にご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

※1 インタープリテーションガイドブック

川湯温泉が大切にしている考え方をどのように形にしていけるかをまとめた本。「伝え方の説明書」。

お土産・商店・観光施設などの  
一覧はこちら



インタープリテーション  
ガイドブックはこちら



## 12月公開一覧 (五十音順・敬称略)



栄泉堂



菓子司 風月堂



加藤水産



川湯公衆浴場 湯吉



川湯パーク 牧場



木彫の里 長井



栗田民芸店



香雪民芸店



セイコーマート 川湯店



大鵬相撲記念館



西沢商店



フレンドリーショップ きたさん



摩周多夢窯

## 観光商工課川湯温泉街整備室からのお知らせ

町では2026年2月12日までの期間に、川湯温泉街宿泊施設等解体工事(旧湯富・イン、旧レジデンス、旧まつも荘)を行っています。近隣の皆さんには振動や騒音などでご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。解体後は川湯温泉街まちづくりマスタープランで計画されている「川湯テラス」として、小規模なお店などを誘致し、気軽に温泉川に触れあえるスペースなどとして整備される予定です。

お問い合わせ TEL 015-482-2940 (課直通)



解体中の旧湯富・イン

# 川湯情報発信局から新しい記事をお届けします。

川湯温泉の事業者と住民、弟子屈町、摩周湖観光協会、ブランディング事業関係者が集まり川湯温泉の情報発信を考える会議体「川湯情報発信局」。編集会議から計画した取材や撮影を実施し、11月に4つの新しい記事を公開しました。

## 特集記事

心を落ち着かせ、見つめ直す。

川湯温泉の秋。

「川湯温泉の秋」を特集。和琴半島や屈斜路湖でのアクティビティ、川湯温泉街を彩る紅葉の姿。「秋」にしか体験できない川湯温泉の様子をお届けしました。



## 自然と温泉

初開催！屈斜路湖トラウトフィッシング大会

11月15日(土)、16日(日)の2日間で開催された「屈斜路湖トラウトフィッシング大会」。実際に参加された井出さんの当日レポート記事を公開しました。和琴半島に集まった総勢100名のアングラーたちの活動と和琴半島の自然の美しさが融合したイベント。屈斜路湖の魅力が詰まった記事をどうぞ。



取材・編集担当

いなか家 源平

井出 遥さん



## 温泉街と食

10月18日(土)川湯マルシェ&アトサヌプリライトアップレポート

「川湯マルシェ」と同時期開催の「アトサヌプリ(硫黄山)ライトアップ」2つのイベントレポートを公開しました。出店やキッチンカーが集った1日、魅力的なメニューもたくさん紹介しています。川湯温泉のイベントを盛り上げる川湯ばやしの活動や、川湯温泉の提灯(ちょうちん)にも注目です。



取材・編集担当

Northern Prime(ノーザンプライム)

高山 七海さん



## 歴史と文化

第15回弟子屈フォトコンテスト開催のお知らせ

今年で15回目を迎える「弟子屈フォトコンテスト」のお知らせ記事を公開しました。今回のテーマは「火山と森と湖 四季を体感するてしかが」。応募期間は令和8年1月20日(火)までの消印有効。みなさまのご応募お待ちしております。



編集担当

株式会社 MOVISSUE 代表取締役

伊藤 萌美さん



## これからの記事公開計画

### 自然と温泉

- ・川湯温泉日帰り入浴レポート
- ・霧氷の前振り
- ・摩周湖の結氷予想
- ・スノーパークの歴史/インタビュー

### 歴史と文化

- ・川湯キャラバンの歴史と実施レポート

### 温泉街と食

- ・宿泊施設の食事レポート特集
- ・川湯温泉街 冬の逸品特集
- ・提灯(ちょうちん)レポート



# 川湯温泉

## ロゴマークに込めた意味

川湯温泉の本質的な価値「硫黄山と温泉」、「原始の自然」、温泉街を支える「人と文化」を表現しています。硫黄山と噴煙、大地、温泉川と湯煙、そして硫黄山から続く岩盤層を描いたロゴマークです。

## 豆知識 その4

### ロゴマークはなぜ八角形？

川湯温泉の源「硫黄山」。噴出口で目にする、天然の硫黄の標準的な結合様式は、原子がジグザクにつながって、8辺の王冠のような形だそうです。川湯温泉のロゴマークは、形からも硫黄山との関わりを意識しています。

ロゴマークの使用について 川湯温泉のロゴマークをご活用いただく際には、下記お問い合わせ先メールアドレスまでご連絡ください。

発行・お問い合わせ 弟子屈町 観光商工課  
川湯温泉街整備室 川湯温泉街整備係  
北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号  
TEL 015-482-2940 / FAX 015-482-5669  
MAIL kankou1@town.teshikaga.hokkaido.jp

制作 摩周湖観光協会(地域DMO)

デザイン・編集

街制作室株式会社

IMPROVIDE Co.,Ltd.

